

## 『長島温泉の地ビールとシブく輝く芸能者』の関係

皆さん、年度末工事ご協力ありがとうございました。なるべく50人以内で作業できるように日々調整していたのですが、今年度は成すすべも無く、50人を突破する作業になってしまい、内心肝を冷やしておりましたが、何とか無事完了することが出来ました。日々感謝です。

今年は春休みに子供をどこにも連れて行ってやれないなあと諦めていたのですが、水畑さんが『社長！交代します。休んでください！』と言ってくれたので、『かたじけない！！』と即行で長島温泉に行ってきました。

長島温泉というと、巨大遊園地と巨大アウトレットモールで有名ですが、オヤジ世代の私は三重県の山中の実際の渓谷をそのままごっそりくり抜いてきたような壮大な温泉群である湯あみの島で一風呂浴びて、巨大大広間で地ビール一杯と味噌田楽で酔っ払い、座布団枕に畳の上で横になって爆睡するのが楽しみなのですが、もっと楽しみなのは、毎日開催されているステージショーで、最近の出演者をご紹介いたしますと、『宮路オサム』『笹ミドリ』『渚ゆう子』『金沢明子』等、非常にシブい面々。今回は『サチコ』で有名な『ニック・ニューサー』さんでした。

私はショーの時は必ず左端最前列のテーブルを陣取るのですが、それは幕が下がるぎりぎりまでその歌手の様子が見て取れるからで、今回の『ニック・ニューサー』さんは最後の最後まで気持ちのこもったお辞儀をされていたのを幕と舞台のわずかの隙間から確認して、『さすが芸能界で日々磨かれているだけのことはあるなあ〜』と感嘆いたしました。

大ヒットを飛ばし、芸能界の栄光を体験し、その後の長く地道な人生も体験している芸能人の人達から学べることは非常に多く、毎回どんなステージに遭遇できるのかとても楽しみにしています。

去年は『太陽がくれた季節』でレコード大賞新人賞を獲得した『青い三角定規』の西口久美子さんのステージを見ました。メンバーを不慮の事故で亡くされ、今にも噴出してきそうな悲しみを、太陽のような笑顔で包み込んだステージはプロ意識がひしひしと伝わって来て、こんな最高のステージをたまたま温泉にやってきて地ビールで酔っ払ってそれも無料で見てしまっているのかと思ってしまいました。

今回のニックニューサーさんは故河島英五さんと生前、親友だったとのことで『時代遅れ』を心を込めて歌ってくれました。この詞があまりにも五臓六腑に染み渡ったので紹介します。

一日二杯の酒を飲み さかなは特にこだわらず  
マイクが来たなら微笑んで 十八番を一つ歌うだけ  
妻には涙を見せないで 子供に愚痴をきかせずに  
男の嘆きはほろ酔いで 酒場の隅において行く  
目立たぬように はしゃがぬように  
似合わぬことはむりをせず 人の心を見つめつづける  
時代おくれの男になりたい



『ちょいワルおやじ』も良いですが、『ちょい遅おやじ』もなかなかのものです。  
いや、安全マンは『ちょい遅おやじ』ぐらいでちょうどいいのかもしれない。

落ち着いて自分に向き合いながら日々の喧騒に振り回されない、丁寧な人生を生きて行きたいものです。

感謝 羽原篤史

